

「比例を軸に」「中国は一つ」で比例目標525000に正面から挑戦し、何としても大平議席の奪還を。

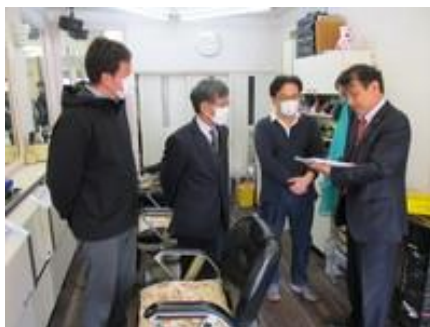
中国ブロック交流ニュース

発行／日本共産党国会議員団中国ブロック事務所

〒703-8288 岡山市中区赤坂本町 1-31 2020/4/13 NO. 34

TEL086-273-7747 FAX086-272-7108 Email jcp-chu@mx36.tiki.ne.jp

新型コロナ 島根・鳥取にも感染拡大 不安と願いに寄り添い、いのち・暮らしを守れと全力



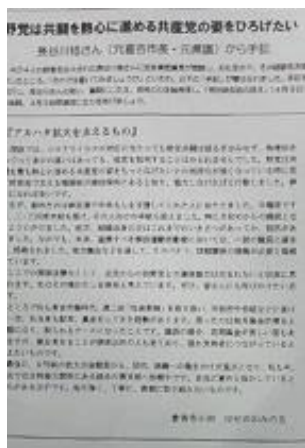
新型コロナの感染者が島根県、鳥取県でも確認されました。両県党はさっそく、対策本部を先頭に「命と暮らし、営業を守れ」と全力を挙げています。

写真左は、支部作成のプラスターでスタンディングをする鳥取県西部地区外江支部の皆さんと安田とも子境港市議。写真中は、松江民商とともに新型コロナウイルスの影響実態調査を行う島根県東部地区の委員長と尾村利成県議ら。

写真右は、ドライブスルー方式やウォークイン方式でのPCR検査を鳥取県が導入することを報道するに日本海新聞（4月10日付）。

「野党は共闘」を熱心に進める共産党の姿を広げたい

長谷川稔さん（元倉吉市長、元県議）から鳥取県委員会に手記



元倉吉市長・元鳥取県議の長谷川稔さんは、「野党共闘の前進のために」と「赤旗」拡大に尽力をされています。長谷川さんは、昨年の参院選での「市民と野党の共闘」で中林さんを支援してくれた方に声をかけ、購読を広げています。4月にはすでに4人の読者を拡大しています。

先日長谷川さんから岩永県委員長に手記が届きました。その冒頭を紹介します。

「国政ではコロナウィルスの対応に当たっても野党共闘は揺るぎを見せず、特措法を巡って多少の違いはあっても、他党を批判することは見られませんでした。『野党は共闘』を最も熱心に進める共産党の姿を広げたいとの気持ちが強くなっている時に、党を財政面で支える機関紙が減部傾向にあると知り、協力しなければと思い、行動しました」

4月12日投票の広島県三次市議選では議席を確保しました。12日には、岡山県笠岡市と山口県美祿市の選挙が始まり、14日には島根県川本町議選が告示されます。必ず勝利しましょう。